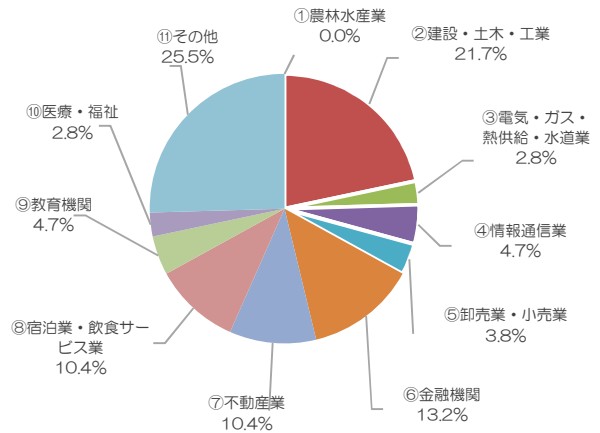


平成29年度 第1回べっふ公民連携LABOアンケート

平成30年2月1日（木） アンケート回収103件/参加者184名

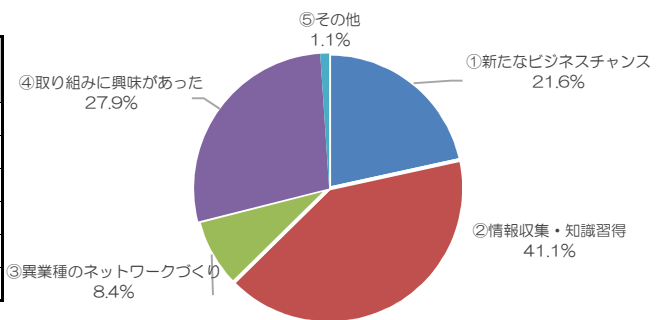
問1. 貴社・団体の業種

区分	人数	(割合)
①農林水産業	0	(0.0%)
②建設・土木・工業	23	(21.7%)
③電気・ガス・熱供給・水道業	3	(2.8%)
④情報通信業	5	(4.7%)
⑤卸売業・小売業	4	(3.8%)
⑥金融機関	14	(13.2%)
⑦不動産業	11	(10.4%)
⑧宿泊業・飲食サービス業	11	(10.4%)
⑨教育機関	5	(4.7%)
⑩医療・福祉	3	(2.8%)
⑪その他	27	(25.5%)
合計	106	(100.0%)



問2. 今回のセミナーに参加された目的（複数回答可）

区分	人数	(割合)
①新たなビジネスチャンス	41	(21.6%)
②情報収集・知識習得	78	(41.1%)
③異業種のネットワークづくり	16	(8.4%)
④取り組みに興味があった	53	(27.9%)
⑤その他	2	(1.1%)
合計	190	(100.0%)



その他

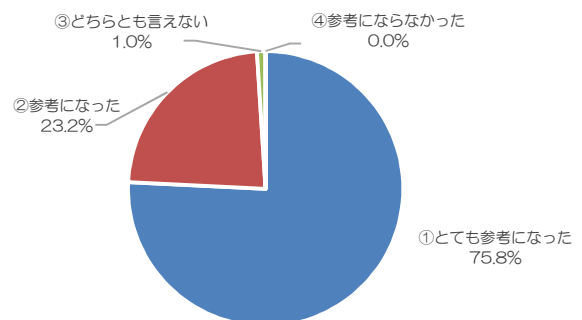
馬場さんの講演を聴くため。

別府をもっと別府らしさを発信していけるまちにしたいと思って。

問3. 本日の講演についての感想

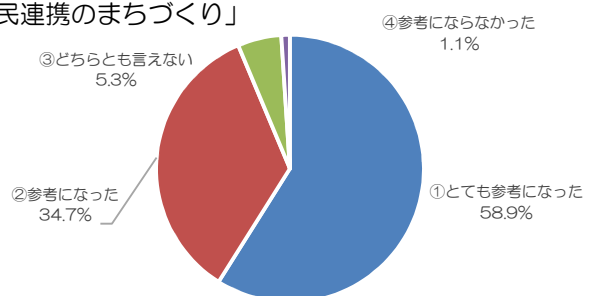
1. 講演 「公共空間の利活用とエリアリノベーション」

区分	人数	(割合)
①とても参考になった	75	(75.8%)
②参考になった	23	(23.2%)
③どちらとも言えない	1	(1.0%)
④参考にならなかった	0	(0.0%)
合計	99	(100.0%)



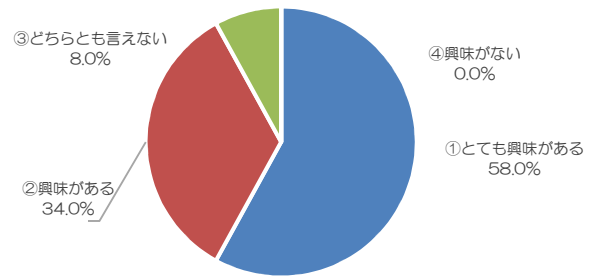
2. パネルディスカッション「海辺の賑わいを創出する公民連携のまちづくり」

区分	人数	(割合)
①とても参考になった	56	(58.9%)
②参考になった	33	(34.7%)
③どちらとも言えない	5	(5.3%)
④参考にならなかった	1	(1.1%)
合計	95	(100.0%)



海辺の賑わいを創出する事業について（べっぴの海辺にぎわい創出事業、別府海浜砂湯拡張整備事業）

区分	人数	(割合)
①とても興味がある	58	(58.0%)
②興味がある	34	(34.0%)
③どちらとも言えない	8	(8.0%)
④興味がない	0	(0.0%)
合計	100	(100.0%)



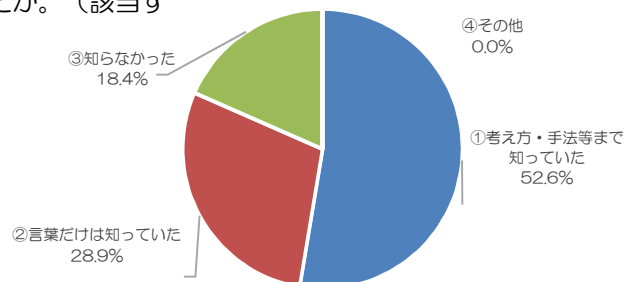
(自由意見)

意見
海岸の波打ち際にベッド(野外)を並べて、眠った経験か、イエメンのモカで体験したが良かった。これから個人旅行の時代になり、最終的には街並みカルチャーをどう提供するプラットフォームを作成できるかと思う。
非常に面白い、また参考になる講演内容でした。馬場氏の話聞くだけでも、非常に価値のあるフォーラムだったと思います。有料のセミナーでも問題ないのでは、と個人的には感じました。アイデアの種が豊富に散りばめられた内容だったかと思えます。
市長の情熱がよく伝わりました。
大変勉強になりました。
パネルディスカッションのテーマは「海辺の賑わいを創出する公民連携」のはずでしたが、的外れな話題に終始したのは残念、進め方の問題。
海辺のにぎわい事業について、バーベキューなどに参加させていただきました。これから変わっていく別府がますます楽しみです、自分も動かす側の一員でありたいと感じました。
必要な施設→つきぬけた施設(絶対ほしいもの、場所をつくる)→多数派によらない→本当にとても参考になった
パネルディスカッションの時間が足りない。
参考になりました。発想が素晴らしいと思いました。
㈱OpenA馬場様の講演はとても楽しく参考になりました。「稼ぐ行政」「稼ぐ民間」「稼ぐまち」の考え方は大変参考になりました。第2回、第3回とべっぴ公民連携LABOを期待しています。ありがとうございました。Huber佐藤さんの温泉(別府)の町に住む日常文化を見たい知りたい外国人という話はとてもヒントになりました。
別府らしい自由な意見が飛び交い、楽しい会でした。クリエイティブな人々の意見を取り入れ、今後トガったものを作り出していきたいと思いました。
もう少し詳しく海浜砂湯の計画について知りたい(継続的に)。
私で協力できる所があればよろしくお願い致します。
海辺にサウナ砂湯型ホテルで観光客を呼び込むシステムを作ると良いと思う。集客はAir BtoB で行えば良いと思う。
生まれも育ちも別府、主人の転勤で20代で別府を離れ、約30年ぶりに別府に帰って来ると、別府の良さを改めて感じるとともに「もったいない!!」という気持ちがふつふつと湧き上がり、別府はもっと発信の仕方があるのではという思いがとて強くまりました。私は一般市民の専業主婦ですが、いろんな思いがあります。なので、私のような市民のアイデアも受け入れていただくような場所もあると嬉しいです。

【民間事業者・金融機関・大学等の方にお聞きします】

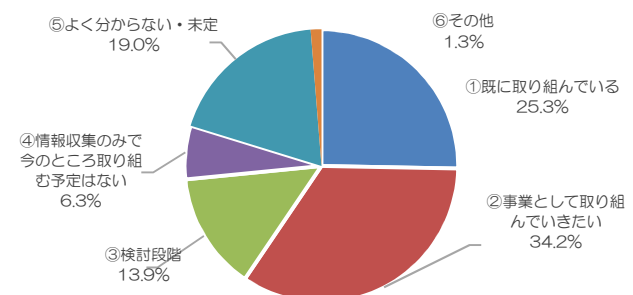
問4-1. 「PPP/PFI(公民連携事業)」を知っていましたか。(該当する番号1つに○)

区分	人数	(割合)
①考え方・手法等まで知っていた	40	(52.6%)
②言葉だけは知っていた	22	(28.9%)
③知らなかった	14	(18.4%)
④その他	0	(0.0%)
合計	76	(100.0%)



問4-2. 貴社・団体では現在、PPP/PFIに対してどのような考えをお持ちですか。(該当する番号1つに○)

区分	人数	割合
①既に取り組んでいる	20	(25.3%)
②事業として取り組んでいきたい	27	(34.2%)
③検討段階	11	(13.9%)
④情報収集のみで今のところ取り組む予定はない	5	(6.3%)
⑤よく分からない・未定	15	(19.0%)
⑥その他	1	(1.3%)
合計	79	(100.0%)

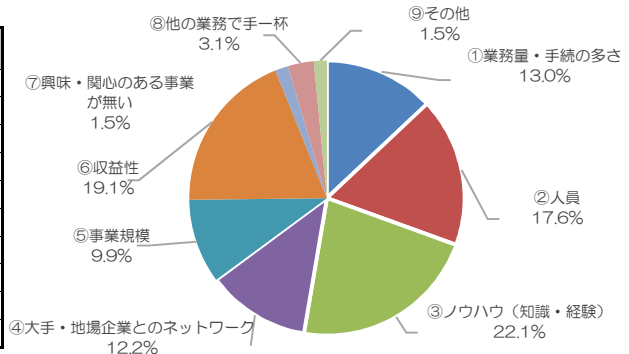


その他

地域包括連携協定として取り組んでいる。

問4-3. 貴社・団体では、PPP/PFIに参画する上での問題点・障壁となっていることはありますか。
(複数回答可)

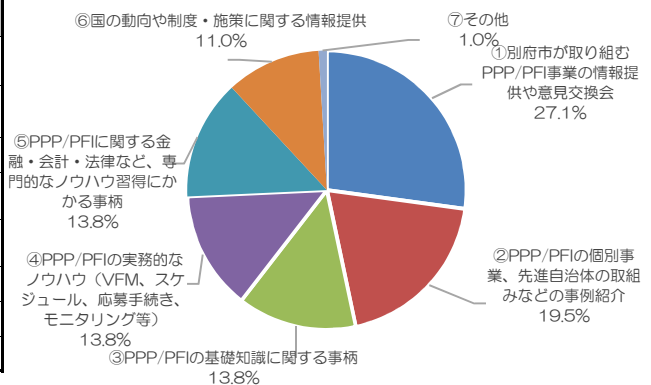
区分	人数	割合
①業務量・手続の多さ	17	(13.0%)
②人員	23	(17.6%)
③ノウハウ(知識・経験)	29	(22.1%)
④大手・地場企業とのネットワーク	16	(12.2%)
⑤事業規模	13	(9.9%)
⑥収益性	25	(19.1%)
⑦興味・関心のある事業が無い	2	(1.5%)
⑧他の業務で手一杯	4	(3.1%)
⑨その他	2	(1.5%)
合計	131	(100.0%)



その他
消費生活協同組合法の制約
偏りがある。

問5. 今後、参加してみたいプログラムなどがあれば、○をご記入ください。(複数回答可)

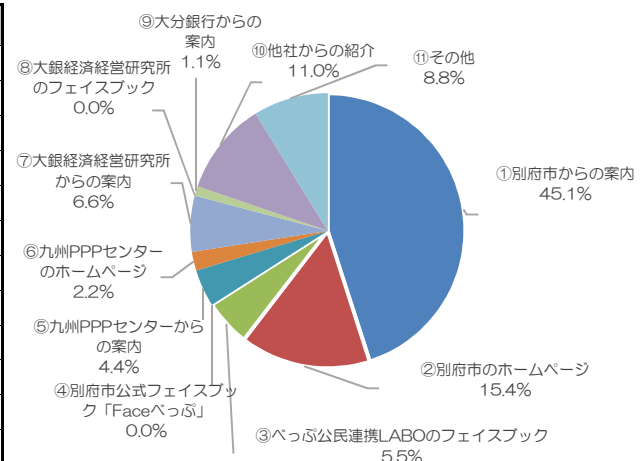
区分	人数	(割合)
①別府市が取り組むPPP/PFI事業の情報提供や意見交換会	57	(27.1%)
②PPP/PFIの個別事業、先進自治体の取組みなどの事例紹介	41	(19.5%)
③PPP/PFIの基礎知識に関する事柄	29	(13.8%)
④PPP/PFIの実務的なノウハウ(VFM、スケジュール、応募手続き、モニタリング等)	29	(13.8%)
⑤PPP/PFIに関する金融・会計・法律など、専門的なノウハウ習得にかかる事柄	29	(13.8%)
⑥国の動向や制度・施策に関する情報提供	23	(11.0%)
⑦その他	2	(1.0%)
合計	210	(100.0%)



その他
民間企業側の考え方や取り組み実践

問6. 今回のセミナーを知ったきっかけをご記入ください。(該当する番号1つに○)

区分	人数	(割合)
①別府市からの案内	41	(45.1%)
②別府市のホームページ	14	(15.4%)
③べっぴん公民連携LABOのフェイスブック	5	(5.5%)
④別府市公式フェイスブック「Faceべっぴん」	0	(0.0%)
⑤九州PPPセンターからの案内	4	(4.4%)
⑥九州PPPセンターのホームページ	2	(2.2%)
⑦大銀経済経営研究所からの案内	6	(6.6%)
⑧大銀経済経営研究所のフェイスブック	0	(0.0%)
⑨大分銀行からの案内	1	(1.1%)
⑩他社からの紹介	10	(11.0%)
⑪その他	8	(8.8%)
合計	91	(100.0%)



7 本セミナーに関してのご意見・ご質問等

意見
ありがとうございました。
パネルディスカッション、現場の最先端の生の声が聞けたのは、貴重な機会でした。
私は、かつての上司が起業した会社に入社して2ヶ月の50代女性。パート勤務はしましたが、18年以上専業主婦の私には、目からウロコのフォーラムでした。かつて「お役所仕事」という言葉が当たり前だった時代は終わっているのですね。熱い別府市長！100kmウォーク出発点行橋でまたお会いしましょう!!（3年前にお会いしました。ここ2年不参加。今年再び必ず出ます）
非常に興味深い内容で、行政という自分の立場について改めて考えさせられました。次回も是非参加したく思いました。
次回も是非参加させて頂きたいと思います。
大変参考になった。
しっかりテーマに沿った講演を期待します。
官民連携について深い話が聞けて、ビジネスとは違う観点からも深く考えさせられた。別府市の為に弊社が何ができるかを考えて、別府市の発展に協力させて頂きたい。
英語を使った事業を考えていますが…なかなかつきぬけた考えや不安が先にあり、なかなか難しいです。事実を積み上げる…頑張りたいです。
公民連携って商工振興、観光、空き家、空き店舗の活用、ソーシャルビジネス、様々な分野に横断していて、とても幅広いですね。今後どのような取り組みをされていくのか楽しみです。今後、協働はソーシャルビジネスとなっていくのかなと感じました。企業とのパートナーシップが大切なんですね。一緒に事業を起こしていくこと。
大変勉強になりました。段取りお疲れ様でした。今後ともよろしくお願いいたします。
パネリストの人選、素晴らしいです。2年半前、総合戦略策定でお手伝いしていましたが、着実に実行に移っていることがとても嬉しく思います。
大変参考になりました。これからの町づくり、インバウンドに対する取り組みなどアイデアを考えていた為、これからも参加したいと思います。
大変良い企画だったと思います。ぜひ稼げる行政に職員・市民の意識改革を進めてください。
地元の短期大学として、可能な限り協力、参画していきたい！
リゾート地としてのブランディングイメージがあまりないので、このブランディングをきちんとすること。通訳・外国人をホストするためのインフラ整備が確かに重要かと思います。
公と民の連携について新しい発見があり、挑戦してみたい事案が出てきました。